

2022年7月1日

～ソーシャル・インパクト・ボンドに特化した日本最大ファンドへの投資～
Next Rise ソーシャル・インパクト・ファンドへの投資について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、株式会社ドリームインキュベータ（社長：三宅 孝之、以下「DI 社」）が設立したNext Rise ソーシャル・インパクト・ファンド（以下「本ファンド」）へ6億円の投資を行いますので、お知らせします。

三井住友海上は、本ファンドへの投資を通じて、SDGsの達成および持続可能な社会づくりに貢献していきます。

1. 背景・目的

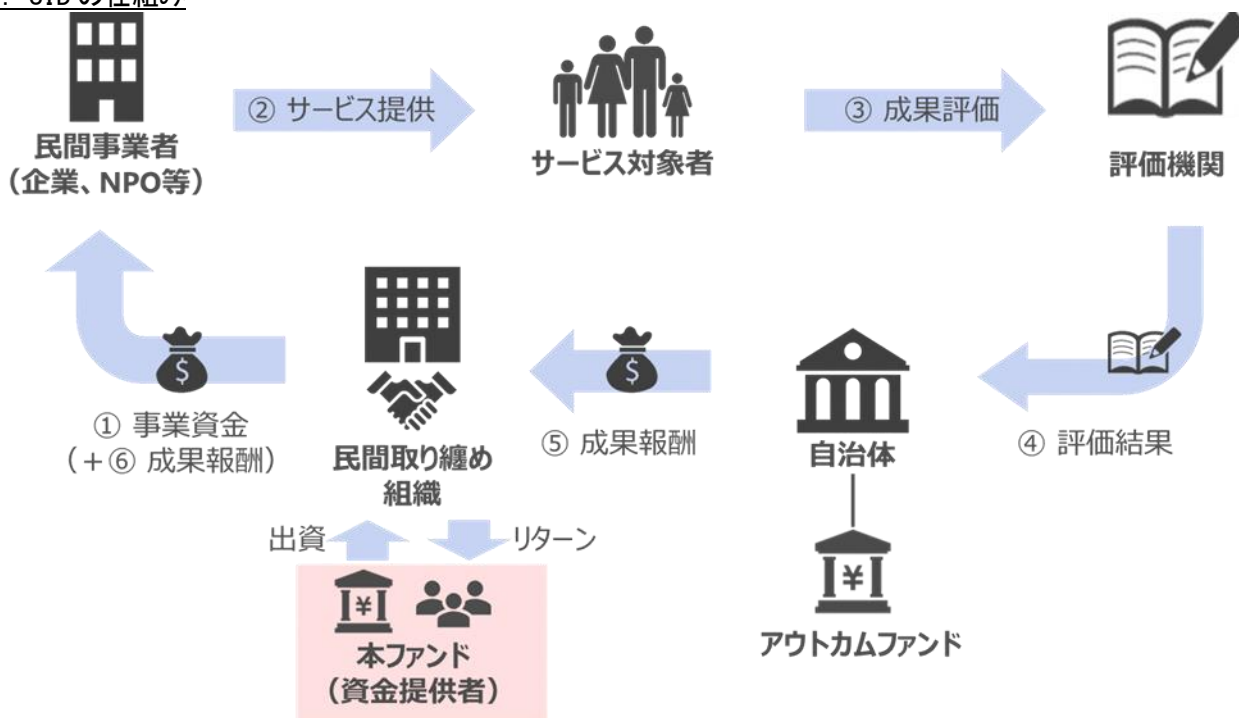
ソーシャル・インパクト・ボンド（以下「SIB」）とは、資金提供者から調達する資金をもとに、サービス提供者が効果的なサービスを提供し、サービスの成果に応じて行政が資金提供者に資金を償還する、成果連動型の官民連携による社会的なインパクト投資の手法の一つです。

SIBは、医療・介護、公共施設・インフラ分野等において、予防することで、将来発生する可能性のある課題を未然に防ぐことができる分野に適している先進的な仕組みとして、海外で広がっています。

こうした中、日本でもSIBが増えており、DI社が組成した本ファンドは、医療・介護、公共施設・インフラ、リサイクル等の分野を対象に、地域社会が抱える社会的・環境的な課題の解決に加えて、地方自治体の財政支出の中長期的な削減への貢献を目指しています。

三井住友海上は、本ファンドの目指す姿に共感し、より一層、社会課題の解決に貢献できるESG投融資に取り組むとともに、先進的なESG投融資のノウハウを蓄積するため、本ファンドへ出資することにしました。

2. SIBの仕組み



出所：DI社

3. 本ファンドの概要

1. 名称	Next Rise ソーシャル・インパクト・ファンド投資事業有限責任組合	
2. 設立日	2021 年 7 月 1 日	
3. ファンド規模	39 億円	
4. 出資者	株式会社ドリームインキュベータ 株式会社日本政策投資銀行 日本生命保険相互会社 株式会社 DI ソーシャルインパクトキャピタル ※DI 社の 100%子会社 株式会社山陰合同銀行 三井住友海上火災保険株式会社	
5. 無限責任組合員の 概要（運用者）	名 称	株式会社 DI ソーシャルインパクトキャピタル
	所 在 地	東京都千代田区霞が関 3 丁目 2 番 6 号
	代 表 者	代表取締役 三宅 孝之
	事業内容	投資事業組合財産の運用、管理
	資 本 金	5,000 万円
6. 本ファンドの 存続期間	10 年間	
7. 組入対象	地方自治体の社会課題の解決に資する事業	
8. 特徴	第三者の評価機関が検証した事業の成果に応じ、成果実現報酬を受領	

以 上